

**「慢性腎臓病患者における
CD34 陽性細胞減少のメカニズムおよび予後に関する研究」
についてのお願い**

腎臓病が進行すると、全身への悪影響が及び、心筋梗塞などの心血管系合併症や感染症にかかりやすくなります。また、骨髄機能の低下（CD34 陽性細胞数の減少）が示唆されており、この CD34 陽性細胞の減少は臓器修復能力の低下に関与している可能性があります。しかし、なぜこのような全身的な悪影響が引き起こされるのかは、明らかになっていません。

本研究では、血液中の CD34 陽性細胞数を測定し、骨髄機能に腎臓のどの機能が関与しているかを調べます。CD34 陽性細胞数の他には、検査結果、合併症などに関する情報を合わせて調査させていただきます。本研究にかかる新たな費用はありません。

集計されたデータは、学会発表、学術論文などでまとめて公表されることがありますが、あなた個人を特定はされません。

試料あるいはデータの管理はコード番号等で行い、あなたの氏名が外部に漏れることはないよう厳重に管理します。プライバシーの保護について細心の注意を払います。

ご了承いただけない場合には、研究責任者にお伝え下さい。その場合でも、診療上不利になることは決してありません。

令和 6 年 12 月
独立行政法人大阪南医療センター
腎臓内科